

# 富士駅北地区 まちづくり行動計画

富士駅北地区まちづくり協議会 令和4年4月発行

本計画は、地区の将来を見据え、各種団体間の連携のもと、地区の課題解決に向け、概ね今後5年間に効果的・効率的なまちづくり活動を地区が一丸となって計画的に実施していくための指針です。

## 地区の目標とする将来像

SDGsに取り組むまちづくり

### 高齢者



- 地域の誰にも見守られ、いきいきと元気な高齢者がいるまち
- 生涯活躍できる場があり、収入機会も増えるまち
- 地区内に居場所が広がり、いろいろ人と楽しく会話ができるまち
- 気軽に安全に外出できる交通環境が整備されるまち



### 子ども



- 子どもの未来を見据えた地域の人育てができるまち
- 地域で子どもにより添い子どもの主体的な行動を支えることができるまち



### 生活



- 多世代がバランス良く住み続ける地域一番のまち
- あいさつを交わして、地域の安全安心を高めるまち
- 日常生活の利便性が高まり、賑わいもある商店街
- 必要な人に必要な情報が行き届くまち



### 自然環境



- 空気がきれいで、緑豊かな環境を守り育てるまち
- 地域で取り組む地球温暖化防止対策・防災対策



## 地区の資源

### 特色・歴史

古くは東海道の問宿として栄え、明治22年から昭和の初期まで加島村といわれ、加島五千石といわれるほどの水田地帯でした。

JR富士駅を中心として、駅周辺は市内でも有数の繁華街となっており、西部は商業が中心となっていますが、東部は一般住宅が多く、交流プラザやロゼシアター、フィナンセ等の公共施設が点在し交通の便も良いことから、多くの人々が集まりますが、従前の賑わいが少なくなっているのが現状です。

現在、駅周辺の再開発も計画されており、これを契機にまちおこしへの機運がより一層高まっています。

交流プラザ



芭蕉の句

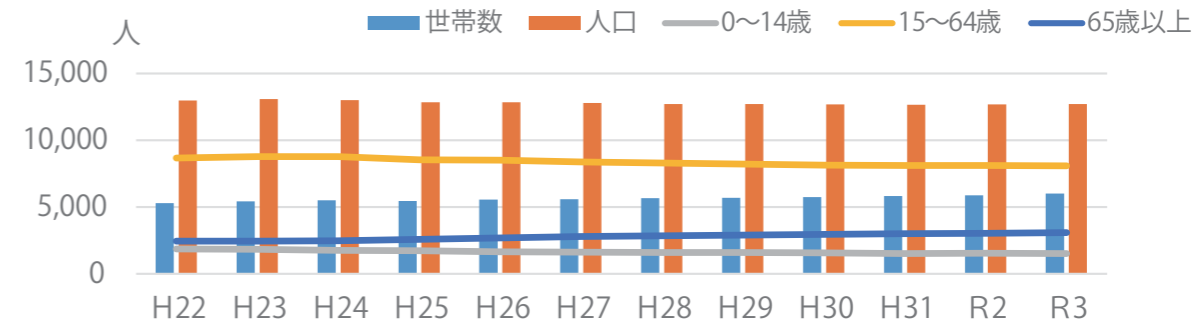
かじま祭り



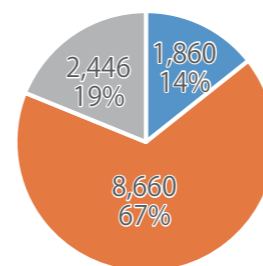
甲子神社

## 地区の現状

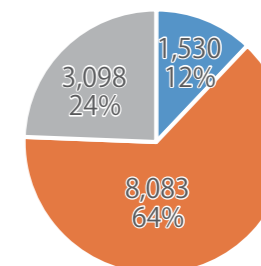
### 人口・世帯数の推移



年齢区分別割合 平成22年4月1日現在



年齢区分別割合 令和3年4月1日現在



■ 0~14歳 ■ 15~64歳 ■ 65歳以上

■ 0~14歳 ■ 15~64歳 ■ 65歳以上

# 『かじま縁』で強くしなやかにつながるまち、富士駅北地区

## 地区の課題

### 高齢者を取りまく環境について

- 地域の見守り活動の推進
- 生涯活躍できる環境の整備
- イベントや高齢者サロン等の居場所づくりの促進
- 誰もが快適に移動できる交通機関の整備



### 子どもを取りまく環境について

- 地域ぐるみの見守り等による子育て環境の整備
- 子どもの主体性を生かした活動の促進



### 生活環境について

- 住みやすい地域づくりの促進
- 安全安心に生活できる地域づくりの促進
- 軽トラ市等のイベントによる賑わい創出
- 情報伝達機能の強化



### 自然環境について

- ゴミのない清潔な地域環境の維持
- 防災や災害対策の充実



### コミュニティについて

- 役員のなり手不足
- 役員の負担軽減
- 女性や若い世代の参加や意見聴取の場の提供
- 人と人とのつながりの希薄化



## 活動方針

### 「潤いのあるまちづくり、心通い合う豊かな人づくり」

- 学ぶ「場」、学んだ成果を生かす「場」を提供する
- 世代間交流事業を展開する
- 人材育成の仕組みを構築する
- 女性部員の登用を推進する

#### 成人学習委員会

### 「次世代を担う子どもを育てる環境づくり」

- 地区に親しみ、青少年と大人との交流を進める
- 地域への愛着を深める
- 大人が地域活動に参加している姿を見せる
- 見守りによる安全（安心感）の確立
- 人材の発掘に努める

#### 青少年育成委員会

### 「スポーツレクリエーションを楽しみ健康に過ごせるまちづくり」

- スポーツレクリエーション活動を通じ、地区住民の交流を図る
- あいさつがきちんとできる、人が安心してつながるまちづくり
- 健康増進・食育等の保健問題に取り組み、地域住民の保健向上を図る

#### 体育保健委員会

### 「安全で安心して暮らせるまちづくり」

- 地区防犯活動を強化するため、活動周知、団体間の連携を促進する
- 交通事故を防ぐための啓発活動を行う
- 子どもの安全を確保するため、下校時の見守りなどを行う

#### 生活安全委員会

### 「家庭内防災会議で安全な家庭づくり」

- 家族間・各班内における発災時の連絡方法の確立
- 団体（区等）間、横の情報交換を進める
- 地域の危険箇所を確認し、減災に努める

#### 防災委員会

### 「地域住民の「共助」の精神を育み、世代を超えた支えあいにより誰もが健康で、かつ、安心して暮らせる地域づくり」

- 地域内の施設や取組等の情報を共有し、有効活用を進める
- 世代を超えた交流による、親しみのある繋がりを構築する
- 高齢者も子どもも、安心して暮らせる環境づくりを進める
- 誰もが、健康でいられる生活への取り組みを推進する

#### 福祉委員会

### 「きれいで健康なまちづくり」

- ゴミ出しルールの周知徹底を図る
- 地域内マナーアップの啓発
- 環境の美化・保全運動を進める

#### 環境委員会

### 「人が集まる場所づくり」

- 安全を確保してゆったりとした地域づくり
- わくわくする活動の支援をする
- 地域の“自慢”を共有する取組

#### 地域振興委員会

- かじま祭り・文化祭
- 広報誌の発行
- 各種講座の開催

- つくって遊ぼう
- スポーツ教室
- 体育祭、かじま祭り・文化祭
- 学校と地域との連携(コミュニティスクール、富士見高校コミュニティ研究会等)
- 一斉パトロール
- あいさつ運動

- 地区体育祭
- スポーツ交流大会・スポーツ教室
- 健康講演会、健康生活講座の開催
- 食育啓発事業

- 防犯パトロール、キャンペーンの実施
- 夜間パトロール
- 小学生の下校時見守り
- 自転車乗り方教室(小学3・4年生)
- 交通安全週間時の街頭啓発
- 高齢者に対する交通安全啓発

- 防災イベント(第一小PTA)
- 防災訓練の充実(夜間・平日)
- 各種啓発活動(消防団、商店街他)
- 消防団の充実、女性団員の拡充
- 避難所運営マニュアル
- 防災マップ・市ウェブサイトの活用促進

- 広報誌の発行
- 地域の絆づくり
- 見守り・声掛けの活動展
- 健康寿命延長への取組
- サロン等の居場所づくり
- 世代間交流の推進

- ゴミ集積所の管理
- ペットの飼い方、マナーアップ啓発
- 公園美化活動
- 環境監視活動

- 軽トラ市
- 甲子祭り
- 清掃活動、あいさつ運動、防災訓練
- 空き店舗を活用した情報発信の場

## 実施事業